令和八年度 **追検査** 学力検査 **国語 正解表**

問題番号	正解	配点及び注意	計
一 (1)	ウ		6
一 (2)	イ		
一 (3)	エ		
二 (1)	そまつ		8
二 (2)	と		
二 (3)	ほま		
二 (4)	いしょく		
三 (1)	刻		8
三 (2)	密談		
三 (3)	防犯		
三 (4)	西走		
四 (1)	ア		24
四 (2)	Ⅰ カ Ⅱ イ		
四 (3)	(a) ウ (b) エ		
四 (4)	ア		
四 (5)	想像を働かせながら、自分とは違う「他者」が存在している事実を理解する	同趣旨ならば正解とする。部分点を与えてもよい。	
四 (6)	イ		
五 (1)	④		22
五 (2)	ウ		
五 (3)	エ		
五 (4)	ア		
五 (5)	イ		
五 (6)	(a) ア (b) エ		
五 (6) (c)	思っていたよりも肯定的な意見をもらい、そこまで考えずに短歌を詠んだ自分自身が恥ずかしい	同趣旨ならば正解とする。部分点を与えてもよい。	
六 (1)	あそびいければ		20
六 (2)	ウ		
六 (3)	イ		
六 (4)	エ		
六 (5) (a)	ア		
六 (5) (b)	ウ		
六 (5) (c)	鳴き声を人の言葉に置き換えて、まるで親子が呼び合っている	同趣旨ならば正解とする。部分点を与えてもよい。	
七	解答例A 【資料】から、2は最も高い年齢層の人が選んだことが分かる。そのような人ほど古くから伝わる言葉を大事にし、言葉と自然の結びつきを意識して生活していると考える。 私は遠くに住む祖父に手紙を書いたことがあるが、最近覚えた時候のあいさつを入れて心を込めて書いたら、とても喜ばれた。そのように、日本語には相手を思いやる等の様々な表現があり、その場に応じて活用することが、さらに力を高めることになるはずだ。 解答例B 私は3について、他と比べ年齢層の低い人が選んでいることに注目した。若い人たちは自分の感情等をより具体的に伝えるため、擬声語や擬態語を活用していると考える。 これらの言葉が元になり、若者言葉のように新たな言葉が生まれ、私も日常的に使っている。今ある言葉を生かし、これまで表現できなかったことを言い表せるようになっていくと、相手とのコミュニケーションも円滑に行えるため、自身の力を高められるだろう。	以下の観点を参考に、採点基準の細部については各学校で定める。 ○内容 ○行数・段落構成 ○表現・表記 ※全ての条件を満たしていない場合でも、部分点を与えてもよい。	12
合計			100